第二十二講・木竜(もくりゅう)うるし①

言葉の広場

◆きゃく本で使われる用語◆

「きゃく本」とは、げきで使われる文章を指し、次のような部分から成り立っている。

①せりふ

登場人物が話す言葉。きゃく本の本体といえる部分。

②ト書き(とがき)

ある場面の時や場所、登場人物の動作や表情(ひょうじょう)や心の内などを説明する部分。

役をえんじる人は、せりふとト書きを読んで、話し方や動作などをくふうする。

一題目

次のきゃく本を読んで、あとの問いに答えましょう。

権八(ごんぱち)　あのばか正直といっしょに仕事をすると、たいていのことはあれがやるで大きに楽だ。あっはっは。

①藤六(とうろく)がうかび上がる。

藤六　（首だけ出して）ご、権八よ。

権八　なんだなんだ。

藤六　（②手のひらにすくったものを見せて）見や、こ、これ。

権八　なんだ？　……ほう、こらおめえ、うるしでないか。

藤六　そ、そうだ。う、うるしだ。

権八　どこにあった？　こんなもんが。

藤六　い、いっぱい、一面、こ、このふちの底に。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

権八　③ふちの底に？　うるしがか？

藤六　うん。こらほんに上等の上うるしだ。

権八　うん。上うるしだ。たいしたもんだ。……ふうん、こら、大昔から山々のうるしの木のしるが、雨に流されてたまったもんにちがいないわ。

藤六　それにちがいないわ。

権八　（しばらく考えているが、とっぜんどなる。）④やい藤六。

藤六　へっ？

権八　おめえ、このうるしのこと、だれにも告げっちゃならんぞ。

藤六　……。

権八　告げたらおめえ、どえらい［　　］にあわすぞ。

藤六　へ、へい。

権八　このうるしのことを知っとるもんは、近郷近在（きんごうきんざい）、おらとおめえの二人きりだ。ええかこら。

藤六　へ、へい。い、言わん。だれにも言わん。

権八　よし。さあ、そんならはよう木を切らんか。

藤六　あっ、のこぎり。（ブクブクブクブク。）

権八　（ふちをのぞきこんで大笑い。）あっはっは。このばかが、うるしにびっくりしてのこぎりをわすれてきよった。……うん、けど、こらあ大金もうけだ。ただ⑤藤六のやつがじゃまもんだな。あいつさえ来なんだら、このふちの底のうるしは、おらがそっくりひとりじめだ。うん、藤六が決して取りに来んようにせにゃ

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ならん。こいつは家に帰って⑥ひと思案だ。（考えながら行ってしまう。）

藤六がうかび上がる。

藤六　権八よ。のこぎり、やっとあったぞい。さあ、おらがうんと切ってやるぞい。おい、権八よ。権八よ。

ピーチクピーチク。

〈木下順二（きのしたじゅんじ）「木竜うるし」より〉

---

(1)　――線①について、次の問いに答えましょう。

あ　きゃく本で、――線①のように、場面や人物の動作などをしめしたものを何といいますか。

い　あに対して、人物の言葉を会話の形で表したものを何といいますか。

(2)　――線②「手のひらにすくったもの」は、何だったのですか。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(3)　――線③「ふちの底に？」のあとに言葉をおぎなうとしたら、どんな言葉がよいですか。ひらがな五字で答えましょう。

(4)　権八は、うるしがどうしてたまったと考えましたか。それが分かる部分を権八の言葉の中からはじめと終わりの四字をぬき出しましょう。

～

(5)　藤六は言葉につまりながら話していますが、それはなぜですか。もっともふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア　権八にしかられてばかりいるので、こわくてたまらないから。

イ　あまりにもたくさんのうるしを見つけて、おどろいているから。

ウ　藤六には分からないことだらけで、不安でいっぱいだから。

エ　だれにも話してはいけないと思って、うろたえているから。

(6)　――線④「やい藤六」は、どんな感じで音読するとよいですか。もっともふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア　間を取ってから、やさしい声で話しかけるように読む。

イ　全く間を取らずに、すぐに大きな声でどなるように読む。

ウ　少し間を取ってから、大きな声でどなるように読む。

エ　少し間を取ってから、小さな声でさそうように読む。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(7) □にあてはまる言葉を次の中から選び、記号で答えましょう。

ア 手　**イ** 目
ウ 気　**エ** ロ

□

(8) ――線⑤「藤六のやつがじゃまもんだな」とありますが、権八にとって、なぜ藤六はじゃまなのですか。その理由を権八の言葉を使って答えましょう。

□

(9) ――線⑥「ひと思案」とありますが、何を思案するのですか。権八の言葉を使って答えましょう。

□

(10) 権八は、どんな人物だと考えられますか。もっともふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア 気が小さい人物。
イ よくが深い人物。
ウ すぐおこる人物。
エ のんびりとした人物。

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十二講・確認（かくにん）テスト

次の各組から熟語（じゅくご）の組み立てが他と違う（ちが）ものを選びなさい。

1　ア　開会　イ　帰国　ウ　山々　エ　出席

2　ア　明暗　イ　青空　ウ　必要　エ　熱湯

3　ア　通行　イ　岩石　ウ　道路　エ　前後

4　ア　乗車　イ　不正　ウ　無常（むじょう）　エ　非力（ひりき）

5　ア　男女　イ　国立　ウ　多少　エ　昼夜

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十二講　木竜（もくりゅう）うるし①

一題目

(1) あト書（とが）き
　　いせりふ
(2) うるし
(3) (例)あったのか
(4) 大昔から〜たまった
(5) イ
(6) ウ
(7) イ
(8) (例)うるしをひとりじめしたかったから。
(9) (例)藤六が、決してうるしを取りにこないようにするための方法。
(10) イ

〈確認テストの解答〉

１ ウ　２ ア　３ エ　４ ア　５ イ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。